

## 情報通信審議会 情報通信技術分科会（第117回）議事概要

1 日時 平成28年4月26日（火） 14時00分～15時50分

2 場所 総務省 第1特別会議室（8階）

3 出席者

（1）委員（敬称略）

伊東 晋（分科会長）、鈴木 陽一（分科会長代理）、相澤 彰子、  
相田 仁、青木 玲子、石戸 奈々子、近藤 則子、知野 恵子、  
根本 香絵、水嶋 繁光（以上10名）

（2）総務省

（情報通信国際戦略局）

富永 昌彦（官房総括審議官）、野崎 雅稔（技術政策課長）、  
藤田 和重（通信規格課長）

（情報通信政策研究所）

福田 雅樹（調査研究部長）

（3）事務局

中村 伸之（情報通信国際戦略局情報通信政策課管理室長）

4 議 題

（1）報告事項

① 「新たな情報通信技術戦略の在り方」の検討状況について  
【平成26年12月18日付け諮問第22号】

【内容】

本件は、平成27年7月の中間答申において提言された重点研究開発課題のうち、「社会（価値）を創る」分野を中心に、自律型モビリティシステム、次世代IoT等の先端技術分野、さらに、AI・脳研究分野に関する課題について重点的に議論し、具体的なプロジェクトの推進方策、人材育成、標準化ロードマップ等について検討しているもので、技術戦略委員会より検討状況について報告があったもの。

② 総務省における人工知能に関する取組と「人工知能技術戦略会議」の設置について

【内容】

本件は、総務省における人工知能に関する最新の取組と、平成28年4月12日に開催された、第5回「未来投資に向けた官民対話」における安倍総理の発言を受け、4月18日に新たに設置された「人工知能技術戦略会議」の概要について報告があったもの。

③ A I ネットワーク化検討会議について

中間報告書「A I ネットワーク化が拓く智連社会（W I N S）—第四次産業革命を超えた社会に向けて—」を中心に

【内容】

本件は、本年2月から開催されてきたA I ネットワーク化検討会議において、A I ネットワーク化に関し、目指すべき社会像、A I ネットワーク化の社会・経済への影響・リスク、当面の課題等について、これまでの検討状況を取りまとめた中間報告書の概要について報告があったもの。

④ 情報通信研究機構の新たな中長期目標・計画について

【内容】

本件は、昨年7月の「新たな情報通信技術戦略の在り方」中間答申を踏まえ、総務大臣が策定・指示した、平成28年度から平成32年度までの間の情報通信研究機構の業務運営の目標を定めた中長期目標と、それを達成するための具体的な計画である、3月30日に総務大臣が認可した情報通信研究機能の中長期目標について報告があったもの。

⑤ 平成28年熊本地震における情報通信研究機構の主な取組について

【内容】

本件は、4月14日以降の一連の熊本地震について、情報通信研究機構による被災地支援の主な取組について報告があったもの。

本会議にて配付された資料をご覧になりたい方は、総務省HPにおいて公開しておりますのでご覧ください。

また、総務省において、閲覧及び貸し出しを実施しておりますので、下記までご連絡をお願いいたします。

担 当：総務省 情報通信国際戦略局 管理室 調整係 加藤、中山

電 話：03-5253-5957

F A X：03-5253-5945

メール johotsushin-shingikai/●/soumu.go.jp

迷惑メール防止対策をしているため、/●/を@に置き換えてください。